

愛知県医師会交響楽団 令和 8 年度 総会議事録

開催日時： 令和 8 年 5 月 16 日（土） 午後 5 時

場 所： 名古屋市医師会館 6F 講堂

参 加 者： 運営委員・団員合計 38 名

1. 開会挨拶（司会：榊原運営委員長）

- 令和 8 年度総会を開会。
- 練習がしばらくできていなかったが、来月より再開予定。
- 次第に沿って議事を進行。

2. 第 1 議案：令和 7 年度 運営協議会報告（3 月 25 日 医師会事務局にて開催）

● 承認された議案

1. 令和 6 年度 事業報告・決算
2. 令和 7 年度 事業計画及び予算案
3. 令和 8 年度以降の事業計画案

● 会則改定等協議事項の承認報告

- 「芸術顧問」項目を削除。
- 団員側の「副部長」を「楽団長」に改称。
- 運営委員会に 技術委員長・企画委員長 を追加。
- 団員名簿は医師会と共有し、半年ごとに更新。

● 新任幹事

- 技術委員長：橋本先生

3. 第 2 議案：令和 6 年度決算・令和 7 年度予算（財務委員長：岩崎先生）

● 令和 6 年度 決算

- 収入：820 万 5035 円
- 支出：548 万 9047 円
- 繰越金：271 万 5988 円（前年より約 37 万円減）

● 令和 7 年度 予算

- 収入：817 万 5988 円
- 支出：533 万 6500 円
- 次年度繰越見込み：283 万 9488 円（前年より約 12 万円増）

● 80 周年記念特別演奏会（第九）予算

- ・ 収入：1061 万 5000 円（医師会補助 300 万円含む）
- ・ 支出：1043 万 4708 円
- ・ 約 18 万円の黒字見込み
- ・ 余剰は医師会オケ口座へ、赤字は医師会オケ口座から補填予定

4. 第九演奏会に関する説明（運営委員長・財務委員長）

- ・ 初の 指定席（約 1300 席） を導入。
- ・ 今年度は定期演奏会なし 医師会補助 100 万円と団費は通常運営に使用。
- ・ 合唱団参加費の振込後、団員も専用口座へ振込予定。
- ・ 医師会からの補助増（第九関連 300 万＋通常補助 100 万）により運営は改善見込み。

5. 令和 8 年度 事業計画（技術委員長：橋本先生）

- ・ 演奏会：令和 8 年 1 月 24 日 第九「合唱付き」
- ・ 前半曲目は技術委員会で検討中
- ・ 初回練習：6 月 13 日 19 時～
- ・ 前半は分奏、後半から合奏中心
- ・ 7 月 18 日 依頼演奏：ブランデンブルク協奏曲第 5 番ほか

6. 合唱団の状況（司会）

- ・ 4 月 4 日に結団式を実施、130 名以上が参加
- ・ パート分けオーディションも順調

7. 依頼演奏（7 月 18 日）に関する質疑

● 団員より問題提起

- ・ 曲目決定の経緯が不透明
- ・ 指揮者の提案が採用されず説明なし
- ・ バイオリン人数が 30→12→5 名へ減少 他パートとのバランスも問題
- ・ コンマスへの事前打診なし
- ・ 練習日程の決定が遅く予定が立てられない
- ・ 本番後 4 ヶ月練習がない現状の改善を要望

● 技術委員会の状況

- ・ 調整不足を認め、今後は役割分担を見直す（技術委員長）

● 今後の方針

- ・ 依頼演奏の窓口を一本化
- ・ 技術委員会での審議を必須化
- ・ 練習日程・曲目は早期決定
- ・ 技術委員長が運営委員会に参加し連携強化

8. 技術委員会の機能不全に関する議論

- 技術委員会が機能していないとの指摘
- 運営委員会は技術委員会の決定を承認する形に戻す
- 今後は技術委員会での検討を必須とする

9. 会場抽選・名簿管理・連絡体制

- 芸文会場抽選は 13 ヶ月前に変更
- 名簿係を新設し半年ごとに更新
- 連絡網は有料版（5500 円）に変更
- HP 系の退団に伴い後任を募集 ほかに広告係、招待状・案内状・アンケートの係を募集
- 入団申込は Google フォーム不具合のため 電話＋医師会経由 に変更予定
- 9 月から港区の医師会仮事務所の建物が使えなくなるため、8 月 1 日に大型楽器を仮事務所から移動（力仕事 4 名募集）

10. 託児補助制度

- 個人手配では高額なため、1 回 3000 円を上限に補助 領収書を提示のこと
- 6 月の練習から開始

11. 入団申込・オーディション制度

- 入団申込書は誓約書形式に改訂
- 窓口は一本化し運営委員会で審査
- 紹介者は医師会員でなくても可
- オーディションは細則第 5 条に基づき、技術委員会協議＋運営委員会承認で実施可能
- オーディション実施主体は各パートで判断

12. SNS 活用・広報の提案（団員）

- 若手団員獲得のため、HP 刷新と SNS 活用が提案された
- SNS 活用を前向きに検討する（運営委員長）

13. 団員構成の可視化の要望（団員）

- パート別人数・入退団状況の共有を要望
- 名簿整備後、次回から共有予定（運営委員長）

14. 財政状況と今後の運営

● 財政課題

- 楽器運搬・保管料が年間約 90 万円
- コロナ前はゼロだったため大きな負担
- 現在の繰越金約 280 万円では 10 年以内に枯渇の可能性
- 団費値上げも検討課題

● 活動方針

- 半年に一度は演奏会を実施したい
- 室内楽演奏会も低予算で検討
- 第九は会場縮小により収入減 → チケット値上げで対応
- 団員にチケット販売協力を強く要請

15. その他

- 依頼演奏の経緯説明
- 技術委員会・運営委員会の対面会議の重要性
- 新医師会長（大輪先生）就任の報告
- 竣工パーティーでのフルオーケストラ演奏を提案
- 運営委員会のあり方について、タイムキーパーを置くべき
- 若い人に積極的に意見を述べてほしい そのために若い人が発言しやすいテーマを総会で作ってほしい
- 繰越金がいくらなら適正なのか運営委員会で決めてほしい それによりこれからのオケの運営についての議論が生まれる

16. 閉会挨拶（司会）

- 団員名簿整備を進める
- 初回練習は 6 月 13 日（土）
- 9 月以降、土曜は合唱団の医師会館での練習と重なり日祝練習が増えるため、早期に練習計画を提示したい

（文責 高木緑）